			平成 30 年度 第 3 回 横浜市救急業務検討委員会 会議録
日		時	平成 30 年 12 月 7 日 (金) 19 時 00 分~19 時 40 分
開	催場	所	│ │横浜市健康福祉総合センター6階 会議室(横浜市中区桜木町1−1)
出	 席	者	│ │ 赤羽重樹、恵比須享、河村朋子、栗原美穂子、小山朝子、髙井佳江子、竹内一郎、
			   武田英子、仲丸等、新納憲司、新田國男、平元周、水野恭一、三角隆彦
欠	——— 席	者	佐藤英仁、吉井涼子
開	催形	態	公開(傍聴者なし)
議		題	第 16 次報告 (案) について
決	定事	項	・「心肺蘇生等を希望しない意思を示した心肺停止事例に対する活動プロトコル」
			及び「心肺蘇生等に関する救急隊への医師の指示書」について、今後、修正の必
			要が生じた場合には、横浜市メディカルコントロール協議会で審議し修正する。
			・本日の「第 16 次報告(案)」について、特に修正の意見なし。
			・最終的な「第 16 次報告」の決定については、水野委員長に一任する。
議		事	(事務局)
			定刻となりましたので、横浜市救急業務検討委員会を開催させていただ
			きます。皆様におかれましては、大変お忙しい中、本委員会に御出席を賜
			り、誠にありがとうございます。
			それでは、定例となりますが、まずは、本日の会議の出席状況を御報告
			させていただきます。本日は、佐藤委員、吉井委員から都合により欠席と
			の御連絡をいただいております。委員総数16名のうち14名の御出席により
			半数以上となりますので、横浜市救急業務検討委員会運営要綱第7条第2
			項の規定により会議は成立しておりますことを御報告いたします。
			なお、本委員会は同運営要綱第8条により原則公開となりますので、御
			了承をお願いいたします。   それでは、会議に先立ち、水野委員長より御挨拶をいただきます。
			(水野委員長)
			( <sup>ハヺ 女良 尺)</sup>   みなさんこんばんは。委員長の水野です。本日は、年末のお忙しい時期
			にお集まりいただきまして、ありがとうございます。本委員会は、「超高
			齢社会における救急業務のあり方」をテーマに、29年度から委員の皆様と
			  検討をしてきました。今回は、市長への報告書(案)が議題となっており
			ます。本日も、各委員の皆様方から忌憚のない御意見を賜りますようお願
			い申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。
			(事務局)
			水野委員長、ありがとうございました。それでは、議事に入ります前に
			資料の確認をさせていただきます。
			≪資料の確認≫
			過不足等ございませんでしょうか。
			それでは、以降の議事進行につきまして、水野委員長にお願いいたしま
			す。水野委員長、よろしくお願いいたします。

# (水野委員長)

それでは、次第に沿って議事進行を務めさせていただきます。円滑な議事進行に御協力をお願いします。まずは、報告事項に入ります。報告事項「平成30年度第2回横浜市救急業務検討委員会 まとめ」について、事務局から説明をお願いします。

## (事務局)

資料1「平成30年度第2回横浜市救急業務検討委員会 まとめ」について説明

## (水野委員長)

ありがとうございました。いろいろと意見が出ていて、まとめるのが大変だったかと思いますが、委員の皆様から、何か意見はありますか。

よろしいでしょうか。それでは、議題に進みたいと思います。「第16次報告(案)」について、事務局から説明をお願いいたします。

#### (事務局)

資料2「横浜市救急業務検討委員会 第16次報告(案)概要」、資料3 「第16次報告(案)」について説明

### (水野委員長)

ご苦労様でした。それでは、委員の皆様には事前に事務局から郵送された報告書(案)を御確認いただいていると思いますので、全体を通して御意見、御質問がありましたら、お願いします。いかがでしょうか。

### (平元委員)

よくまとまっています。

# (事務局)

一点、確認がございます。P32(1)アの「心肺蘇生等を希望しない意思を示した心肺停止事例に対する活動プロトコル」、イの「心肺蘇生等に関する救急隊への医師の指示書」についてですが、アの2段落目に「今後、国の動向にも注視していく必要がある。」という記載があります。これは、現在、総務省消防庁で傷病者の意思に沿った救急現場における心肺蘇生の実施について検討しているところで、おそらく、日本臨床救急医学会の提言を受けた形になると思います。また、日本臨床救急医学会の提言を踏まえた運用を開始している都市もございます。そういった中で、今後、当委員会で作成いただきました活動プロトコルや指示書について、微調整が必要になる可能性がございます。その場合、今回、横浜市メディカルコントロール協議会で検討していただいたものですので、今後の修正については、横浜市メディカルコントロール協議会にお諮りをして修正させていただくことでよろしいでしょうか。

# (水野委員長)

只今、事務局から説明がありましたが、活動プロトコルと指示書について、今後の修正については、横浜市メディカルコントロール協議会に諮って修正していくということですが、委員の皆様いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

### ≪異議なし≫

横浜市メディカルコントロール協議会会長の竹内委員はいかがでしょうか。

## (竹内委員)

横浜市メディカルコントロール協議会は、急性期病院の医師だけではなく、医師会、病院協会の医師にも入っていただいていますので、消防からの要請がある場合など、医療側の立場から引き続き検討し、もし修正が必要な場合は、地域の実情に応じた方向性について審議させていただき、進めていきたいと思います。

### (水野委員長)

竹内委員から承諾がいただけました。皆様よろしいでしょうか。

ありがとうございます。それでは、今後、活動プロトコル及び救急隊の 医師の指示書に修正が必要となった場合は、横浜市メディカルコントロー ル協議会で再度審議していただき、修正するということについて、本委員 会で承認したということでよろしいでしょうか。

### ≪異議なし≫

ありがとうございます。

それでは、本日の議題は以上で終了となります。

ここで、今後の本委員会の進め方について、皆様にお諮りしたいと思いますが、報告書については、本日の結果を踏まえ作成していただきますが、その報告書について、再度、皆様にお集まりいただいて最終確認をして本委員会を閉じるかどうか、皆様の御意見をいただきたいと思います。

#### (新納副委員長)

だいぶ意見も出尽くしたと思いますので、報告書の最終案については、 委員長に一任ということでよろしいかと思いますが、いかがでしょうか。 (水野委員長)

只今、新納副委員長から御提案いただきましたが、最終の報告書(案) を確認するだけで、また皆様に集まっていただくというのも大変かと思い ますので、委員長一任でよろしいでしょうか。

#### ≪異議なし≫

ありがとうございます。それでは、委員長に一任していただけるということですので、しっかりと確認させていただきたいと思います。そして、その結果は、事務局を通して皆様に御報告いたします。それでは、以上で議事も終了しましたので、事務局に進行を戻します。

この2年間、委員の皆様には多大なご協力を賜り、心から御礼を申し上げたいと思います。

#### (事務局)

ありがとうございました。

只今、報告書の修正に関しては、委員長に御一任とのことで御承認いた

だきましたので、皆様にお集まりいただくのは今回が最後となります。

ここで、事務局を代表しまして、救急担当部長の下枝より御挨拶をさせていただきたいと思います。

## (下枝部長)

事務局を代表しまして、一言、御礼申し上げます。水野委員長、新納副委員長をはじめ、委員の皆様には、2年間にわたり、夜間の会議にもかかわらず、活発な御議論をいただき誠にありがとうございました。今回の委員会では、「超高齢社会における救急業務のあり方」という大きなテーマについて御議論いただき、本市における救急業務の今後のあり方についての方向性を示していただきました。この度いただきました御提言につきましては、今後、医師会様、病院協会様をはじめ、介護関係の皆様の御協力をいただきながら、関係する部署とも連携し、実現に向けてしっかり取り組んでいきたいと思っております。皆様におかれましては、どうぞ、今後とも御支援、御協力をお願い申し上げまして、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

## (水野委員長)

横浜で「心肺蘇生等を希望しない意思を示した方」への取組を実施するのは、県内ではいちばん早いし、他都市よりも早いですよね。そういった中で、皆様からいろいろな御意見をいただき、これだけ立派なものができたということは、大変素晴らしいことだと思っています。どうもありがとうございます。

## (事務局)

ありがとうございます。それでは。第16次報告(案)については、特に 修正の御意見はありませんでしたが、しっかりと内容を精査しまして、委 員長に御確認いただき、その結果を皆様方に御報告させていただきたいと 思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして、横浜市救急業務検討委員会を終了させて いただきます。2年間、誠にありがとうございました。

資 料

【資料1】平成30年度第2回横浜市救急業務検討委員会 まとめ

【資料2】横浜市救急業務検討委員会 第16次報告(案)概要

特記事項

【資料3】第16次報告(案)